

プロジェクトマネジメント学会四国支部年次研究大会 開催報告

板倉 宏昭*

Report of the Symposium 2016, Shikoku Branch of the Society of Project Management

Hiroaki Itakura*

1. 四国支部年次研究大会の報告

プロジェクトマネジメント学会四国支部では、平成28年3月3日（木）、香川大学林町キャンパスにおいて、四国支部総会に引き続き、第14回年次研究大会を開催いたしました。

四国支部年次研究大会

日時：平成28年3月3日（木）

場所：香川大学林町キャンパス

社会連携・知的財産センター3階

講義・セミナー室

共催：香川大学大学院地域マネジメント研究科

香川大学社会連携・知的財産センター技術

交流協力会

後援：特定非営利活動法人 IT コーディネーター協会

年次研究大会には、株式会社リテラクラフト代表取締役社長の竹林卓様に招待講演にお越しいただきました。

板倉支部長の挨拶に続き、竹林様による招待講演のほか2件の発表がありました。講演・発表後の質疑応答では活発な意見交換が行われ、充実したものとなりました。年次研究大会終了後は会場を移して懇親会が開かれ、ここでも活発な意見交換をすることができました。

招待講演：「翻訳の秘密」

竹林卓氏（株式会社リテラクラフト代表取締役社長）

過去に翻訳をてがけたご経験から、翻訳とはなにか、という問題に触れ、著作権や印税などの仕組み、翻訳の技術論、日本語と外国語の比較、自動翻訳の可能性と限界について述べていただきました。

また、翻訳者になるためには、母国語の達人をめざすことはもちろん、英語などのほかにも数カ国語できることが望ましいため、ご自身の勉強方法も紹介していただきました。



竹林氏による招待講演

発表：「音声ガイドアプリ～新規プロジェクトの立ち上げ」

行成俊隆氏（株式会社 DynaxT）

海外から日本を訪れるインバウンド観光客が増加していることを受けて、株式会社 DynaxT と香川大学大学院地域マネジメント研究科が産学連携で、四国の観光地を活性化させるための多言語音声ガイドアプリの開発プロジェクトを立ち上げました。徳島県三好市の大歩危・祖谷の秘境の実例を通じて、外国語翻訳の事業技術を広げていくための実績や課題について、報告していただきました。



行成氏による発表

発表：「要介護認定者を中心とした地域 ICT サポートシステムの提案～高松市地域包括ケアシステムの構築に向けて～」

坂本啓輔氏・津川義弘氏（香川大学大学院地域マネジメント研究科）

高齢者を対象に ICT 講座を開催し、タブレット端末の使い方を教えて ICT に親しんでもらった結果、要介護認定者が自ら、タブレット端末を使って現在利用している事業所のホームページや他の介護サービスを検索する、家族に渡されたスマートフォンを使って通所介護での利用状況を撮影して家族や友人に情報発信するなどの当事者意識の向上が認められました。

実験結果とその考察を通じて、このような地域 ICT サポートシステムが介護給付費の削減に寄与するかどうかについて発表していただきました。



坂本氏・津川氏による発表

2. 今年度の活動予定

今年度も、香川大学社会連携・知的財産センター、ITC団体（ITC四国、ITCかがわ）や香川県情報サービス産業協議会、などの団体や他学会との交流を一層深め、幅広い方に研究会への参加を呼び掛け、新規会員の開拓に努めたいと考えています。

また、昨年度に引き続き、研究会の活発化に重点を置いて活動を展開する計画であり、3月の年次

大会と、1,6,9,12月の4回の研究会を実施する予定です。

活動日程(予定)

1月21日：研究会 香川大学林町キャンパス

3月3日：総会及び年次研究大会、懇親会 香川大学林町キャンパス

6月：研究会 香川大学林町キャンパス

9月：研究会 香川大学林町キャンパス

12月：研究会 香川大学林町キャンパス

更に、PMの基礎的な手法の研修に加えて、四国地域の実践的な課題、例えば、街づくり、地域振興、企業の経営課題等にプロジェクトマネジメントを適用することで、活動を一層活性化していきたいと考えています。

- (1) 観光ガイドアプリケーションに関する研究会を実施する。
- (2) 出版プロジェクトに関する研究会を実施する。
- (3) 翻訳プロジェクトに関する研究会を実施する。
- (4) ITコーディネーター協会との協業を進める。
- (5) PM学会四国支部年次大会を実施する。
- (6) PM学会四国支部研究会を実施する。
- (7) 本部大会・研究会へ参加する。

四国支部お問い合わせ先

事務局：香川大学大学院地域マネジメント研究科
板倉宏昭研究室

〒760-8523 香川県高松市幸町 2-1

TEL&FAX 087-832-1872

電子メール： office@italabo.com

ホームページ： <http://www.italabo.com/PMshikoku/>

3. お礼

最後になりましたが、年次研究大会の運営に関し、本部運営管理室の加藤先生をはじめ本部の方々には、多大なご支援をいただきました。厚くお礼申し上げます。